

技術ノート KGTN 2010070101

現象

開発したアプリケーションで、ローカルドライブのファイルにアクセスすると問題ないが、クライアントドライブのファイルにアクセスするとローカルに比べて非常に遅い。なお、エクスプローラでクライアントドライブのファイルにアクセスした場合は、このような現象は見られない。

説明

クライアントドライブのファイルにアクセスする場合、その処理（機能）が呼び出す Windows の API を「ネットワークを介して」クライアント側へ転送し、クライアント側で実行し、そしてその結果を「ネットワークを介して」サーバ側へ返します。1つの処理は多数の API を呼び出しますので、その数に比例してネットワークを介した処理が増加し、結果的にローカルドライブに比べ速度が低下することがあります。このような場合は、クライアントドライブにあるファイルを一旦ローカルドライブにコピーし、アプリケーションはコピーしたファイルを参照するのが良い方法です。

また、ファイルオープンのダイアログでプレビュー機能が実装されているアプリケーションでは、その処理の中でクライアントドライブにあるファイル（の内容）を読むこととなりますので、ローカルドライブに比べ速度がかなり低下します。このような場合は、プレビュー機能を使用しないような仕様変更等をご検討下さい。

Last reviewed: Jul 01, 2010

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2010 kitASP Corporation